



# やまのめ

令和3年10月29日発行

## 学校教育目標

- よく学び、よく考える子ども
- ゆたかな心で、助け合う子ども
- 健康で、ねばり強い子ども



## 大成功の文化祭

### 児童会スローガン

## 自分から! 助け合い チャレンジ 最後まで ~はばたけ 山小~

昨年に続きコロナ禍の中、文化祭ができるかどうか心配しながら取り組んできましたが、保護者の皆さまのご理解とご協力、そして子どもたちのがんばりで10月23日(土)無事開催できましたことを本当に心から嬉しく思いますし、感謝申し上げます。

今年、参観は乳幼児のお子様を別として、ご家庭1名とさせていただいたことやマスクを付けてのステージ発表、PTA協賛事業の「ごちそう広場」「青空マーケット」「広報のあゆみ展」の中止と昨年度に比べてコロナウイルス感染症予防対策を強化しての開催となりました。この予防対策については、最後の最後まで悩みましたが、やはり子どもたちの安心・安全が第一と判断し、決定しました。

児童会の文化祭スローガン「自分から! 助け合い チャレンジ 最後まで ~はばたけ 山小~」のもと、子どもたちは一生懸命に取り組み、2年生、4年生、6年生は見応えのある劇やきれいな歌声をつくろうと頑張り、1年生、3年生、5年生は、絵画、工作、書写などの作品作りに頑張りました。

文化祭に向けて一人一人がめあてを持ち、更に集団(学級・学年)としてのめあてを持って、計画・実行・振り返りを繰り返しながら進めたことで、自己存在感を高め、共感的な人間関係を深めることになりました。子どもたちは成果を実感すると共に、互いの心のつながりをより密にする経験となりました。

この成果は、冒頭で述べましたが保護者・地域の皆様のご理解・ご協力あってのことと深く感謝申し上げます。

これからも新型コロナウイルス感染防止対応をしながらの毎日が続きますが、充実した学校生活を送れるよう子どもと教職員が一体となってがんばりますので、引き続き、ご理解・ご支援をお願いします。



